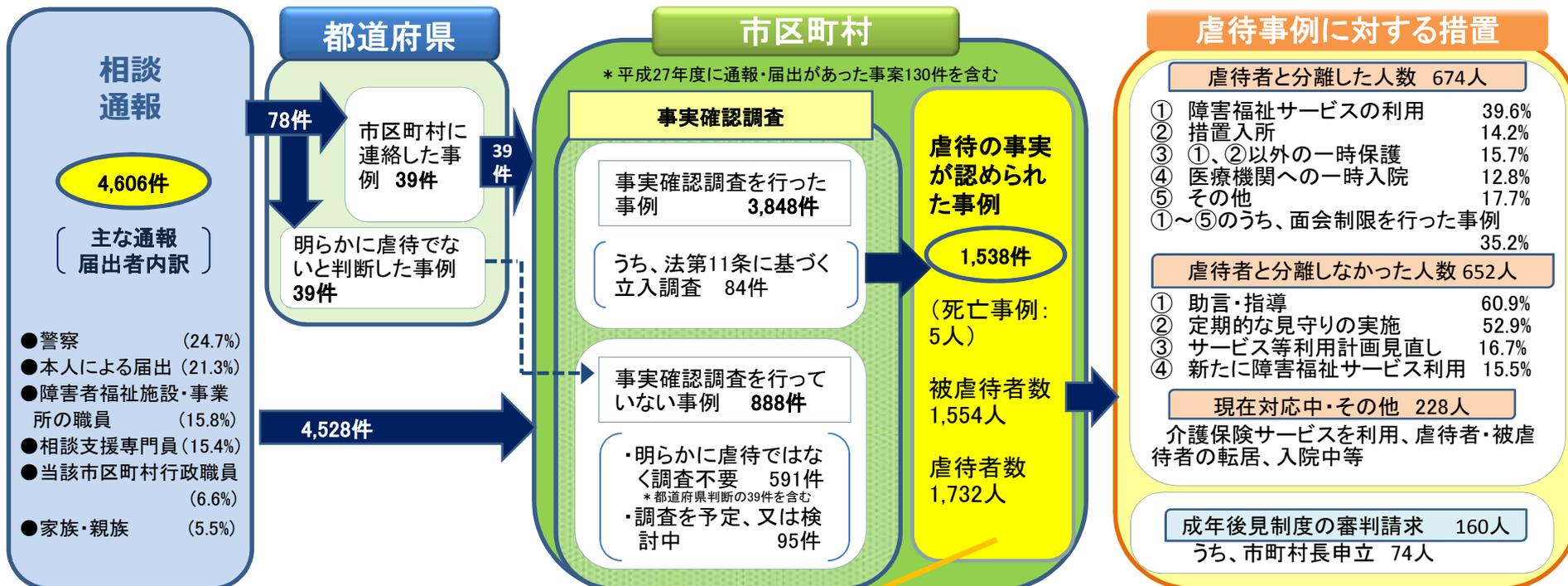


# 平成28年度 障害者虐待対応状況調査<養護者による障害者虐待>



### 虐待者(1,732人)

- 性別 男性(62.0%)、女性(37.7%)
- 年齢 60歳以上(35.9%)、50～59歳(22.0%)、40～49歳(21.2%)
- 続柄 母(22.1%)、父(20.6%)、兄弟(14.0%)、夫(12.7%)

虐待行為の類型(複数回答)

身体的虐待	性的虐待	心理的虐待	放棄、放置	経済的虐待
62.7%	4.2%	31.7%	15.9%	24.1%

市区町村職員が判断した虐待の発生要因や状況(複数回答)

家庭における被虐待者と虐待者の人間関係	48.9%
虐待者が虐待と認識していない	47.5%
被虐待者の介護度や支援度の高さ	30.3%
虐待者の知識や情報の不足	23.6%
家庭における経済的困窮(経済的問題)	20.8%
虐待者の介護疲れ	20.0%

### 被虐待者(1,554人)

- 性別 男性(36.2%)、女性(63.8%)
- 年齢 40～49歳(22.7%)、50～59歳(20.3%)、20～29歳(19.6%)
- 障害種別(重複障害あり)

身体障害	知的障害	精神障害	発達障害	難病等
23.0%	54.2%	32.6%	2.6%	2.8%

- 障害支援区分のある者 (55.4%)
- 行動障害がある者 (28.7%)
- 虐待者と同居 (80.1%)
- 世帯構成 両親と兄弟姉妹(11.1%)、単身(10.5%)、両親(10.3%)、配偶者(9.2%)、母・兄弟姉妹(8.8%)